

平成 27 年 9 月 28 日

## 「JR九州 環境報告 2015」を公開します

JR九州グループの環境への取り組みを「JR九州 環境報告 2015」としてホームページにて公開いたします。地球温暖化防止に向けた数値目標の策定をはじめとした、さまざまな環境問題に対する取り組みをわかりやすくご紹介していますので、是非ご覧下さい。

### 1 地球温暖化防止に向けた数値目標

温暖化対策にさらなる貢献を果たすため、新たな自主的目標「JR九州低炭素社会実行計画」を策定しました。今後も省エネ型車両の導入などを進め、地球温暖化対策に取り組めます。

＜JR九州低炭素社会実行計画＞  
 鉄道部門において、2030年度までに

- ① 省エネ型車両の導入割合を83%にする
- ② エネルギー消費原単位を2011年度比で2.5%削減する

なお、将来的な輸送体系の変化等を踏まえ、必要に応じて目標の見直しを行う

### ➤ 省エネ型車両の導入とエネルギー消費原単位の推移

JR九州では、会社発足以降、省エネ型車両の導入を順次進め、効率的なエネルギーの使用に努めてきました。その結果、2014年度末において、全車両の75.8%となる1,210両が省エネ型車両になりました。

また、鉄道部門におけるエネルギー消費原単位※は、省エネ型車両の導入やLED設備の導入などの取り組みにより、2014年度において2011年度比で0.6%削減しました。

※エネルギー消費原単位＝エネルギー消費量（電力・燃料等）÷車両走行キロ



省エネ型電車 (885系)



省エネ型気動車 (キハ220形)

## 2 主な取り組みの紹介

### J R九州の取り組み

#### ➤ 305系電車の投入

2015年2月より、筑肥線に環境にやさしい305系電車を投入しました。高効率の駆動用モーターや客室照明にLEDを採用し、電力消費量の低減が図られたほか、車内の冷暖房効果を高めるため、押しボタン式開閉ドア（スマートドア）をJR九州の車両で初めて採用しています。



305系電車

#### ➤ JRおおいたシティの取り組み

2015年4月に開業したJRおおいたシティでは、太陽光発電による自然エネルギーの活用をはじめ、LED照明やBEMSなどの省エネ設備、エネルギー管理システムの採用、屋上庭園等の設置など、環境にやさしく快適な空間づくりに取り組んでいます。



JRおおいたシティ

#### ➤ 社内会議のペーパーレス化

2014年より更新を行っている省エネ型ノートブック型パソコンを活用し、社内会議のペーパーレス化に取り組んでいます。



ノートPC活用による社内会議

### J R九州グループ会社の取り組み

#### ➤ 熱エネルギーの効率利用

（JR九州ハウステンボスホテル株）

天然温泉「琴乃湯」で使用した排水や、給湯設備での加熱に使用した高温蒸気の排熱を再利用するエネルギー効率を向上させる設備を導入しました。



ホテルオークラJRハウステンボス

#### ➤ 小型電気自動車を活用したレンタカー

（JR九州レンタカー&パーキング株）

駅レンタカー阿蘇駅営業所では、2015年11月末までの期間に2人乗り電気自動車のレンタルを行っています。



2人乗り電気自動車

詳しくはJR九州ホームページ「JR九州 環境報告 2015」をご覧ください。

<http://www.jrkyushu.co.jp/environment/>